

令和2年11月4日付「ちえりあからの迷惑メールについて」に関するお詫びとご報告

令和3年（2021年）2月3日
札幌市生涯学習センター

令和2年11月4日付でお知らせしました、当センター職員を装った不審メールが送信されるという事案について、利用者および関係者のみなさまには多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

本件につきまして、下記のとおりご報告させていただきます。今後も一層情報セキュリティ対策の強化を検討してまいります。

1 事案の概要

令和2年11月3日（火）、札幌市生涯学習センター（以下、「センター」という）職員の出勤後、複数の不審なメールが送信されていることを確認した。

同月4日（水）、利用者および関係先等から、センター職員のメールアドレス及び当センター組織メールアドレスからの不審なメールを受信したとの連絡があった。

当該メールはセンター職員が送付したものではないことから、ウイルス感染により送付されたものと推定される。

2 影響

(1) ウイルス感染と思われるメールの送信先

関係先及びセンターの利用者等 758件

【内訳】

11月3日（火・祝） 84件

11月4日（水） 674件

(2) メールに含まれている情報

メールの文面及び添付ファイルはウイルスが自動的に作成したものと見られており、個人が特定される情報の流出は確認されていない。

3 対処

11月4日に当該メールシステムを使用しているPC全台をネットワークから切り離し、その後、メールアドレスのパスワードの変更及びPC全台の初期化を実施した。また、同日に利用者および関係者へHPおよび電話にて注意喚起の連絡を行った。令和3年1月末日現在において、同様の不審メールの送付は確認されていない。

4 原因

ウイルス感染により不審メールが送信された疑いが推定される。ウイルス感染の原因としては、センター宛てに送付されたウイルスメールの添付ファイルや本文中のURL（リンク）を、職員が気付かずに開いてしまったこと等が考えられる。